

# あきる野民報

発行責任者/松平重幸 〒197-0826牛沼243-9

TEL&FAX 558-0718

住民の利益をまもり、「住民こそ主人公」のあきる野市政実現をめざして!

2010.4.11 No.530 (毎月2回発行)

日本共産党あきる野市委員会は次の見解を発表しました。



## いま、くらしが大変なのに

# 「恵みの森」に9億4千万円!?

## 予算を決める3月市議会が終つて...

今議会は、日本共産党市議団の質問に市長が答えられない場面がしばしばありました。

### くらしを守る姿勢が見えない

今市民のくらしは大変です。あきる野市の生活保護世帯は、この10年で2倍の403世帯に、国保税が払えない世帯は平成20年度で加入世帯の19%に当たる2,554世帯にもなっています。また、学童クラブの待機児は100人を超え、親たちが安心して働ける環境がありません。仕事がないという市民の声は深刻です。

### 失敗を隠す 不誠実な市長

白井市長は施政方針で、くらしを良くしてほしいという市民の願いには目をむけず、「環境都市あきる野」とか「6つのKがキーワード」などと、うまい言葉で過去の自らの失敗を覆い隠すことに躍起になりました。

くらしを守るための「総合相談窓口の設置」、経済効果のある「住宅リフォーム助成制度」の復活をと市長に要求しましたが答えられませんでした。また戸沢議員が、ファーマーズセンターの改造計画に関連し、あきる野の農業政策について市長の見解を求めましたが、これにも答えられませんでした。

### 日本共産党市議団の積極提案が実る

3月議会で日本共産党市議団は、生活保護級地一級地への引き上げと、国保財政に国庫補助の増額を求める2つの意見書を提案しました。会派代表者会議で議論されました。



3月議会で日本共産党市議団は、生活保護級地一級地への引き上げと、国保財政に国庫補助の増額を求める2つの意見書を提案しました。会派代表者会議で議論されました。

れ、全会一致で国に提出することを決定しました。生活保護級地引き上げは、これまで何度も提案してきましたが、全会一致賛成は初めてです。



### 子どもくらし

たばた あずみ

むすこ11歳、宿題サボり魔。言われなければやらない、やらないから言う、言われたからやらない、そもそも持って帰ってない。お話になりません。毎日が悪循環、やな空気。で、ついに言うのをやめました。宿題のことは父親に任せて、わたしはノータッチを宣言！しばらくはやきもきました。気にしても言えないので気をそらすために夕食後は百人一首やカルタ。一週間もすると我慢に慣れて、たのしく遊べるように。気にしなくていいって、しあわせ！

### 野良望

本年3月に、吉野梅郷(青梅市)の梅祭りへ行きました。梅郷の梅林へは毎年家族で行っています。梅公園一帯に植えられた梅の木の花が満開になるこの時期の山の景色は見事なものです。祭り付近は、たこ焼きや焼きそばなどの出店をはじめ、梅菓子、へそ饅頭など地元の特産品を売っているお店が並び、多方面からたくさん観光客が訪れ、街の活性化にも大きく役立っています。

この梅の木にプラムボックスウイルスの感染による被害の拡大が心配されています。農林水産省はこの病気の蔓延を防止するため、防除区域内から梅の苗や、枝などの持ち出しを制限し、感染樹や感染の恐れがある樹は伐採、抜枝をし廃棄処分することを定めています。

このことが地域経済に大きな打撃になることは必死です。国や東京都など行政がしっかりとした対策をとることが求められています。

(山根)

### 「郷土の恵みの森」事業には多額の予算を

本来自治体の仕事は、市民のくらし・命を守ることです。

更に「郷土の恵みの森」構想にはお金をかけないはずだったのに、新年度も、3,000万円の「事業基金積立金」制度をつくったり、2,000万円の予算を組み「森林レンジャー」を全国規模で公募するなど、信じられないムダづかいをしようとしています。

市が行った市民アンケート調査では、43%が税金の使われ方に不満と答えています。こうした市民の声を真摯に受け止めた予算にすべきです。

連絡先は ☎550-6674

# たばた市議・議会報告会開催!

4月3日、秋川南部後援会は、油平クラブハウ  
スで、「議会報告会」を行  
い、約30名が参加しまし  
た。たばた市議より「郷土  
の恵みの森構想」、教育費  
などの市政の問題が話さ  
れました。

また、市民運動の3団  
体から、活動内容報告  
され、最後に参院選挙で  
の小池晃勝利の訴えがあ  
り、決意を新た  
にしました。  
(事務局・宮崎)



# 後期高齢者 いますぐ廃止!



4月3日、満員の28名  
を乗せたマイクロバス  
は午前11時35分予定通  
りあきる野市役所前を  
出発した。

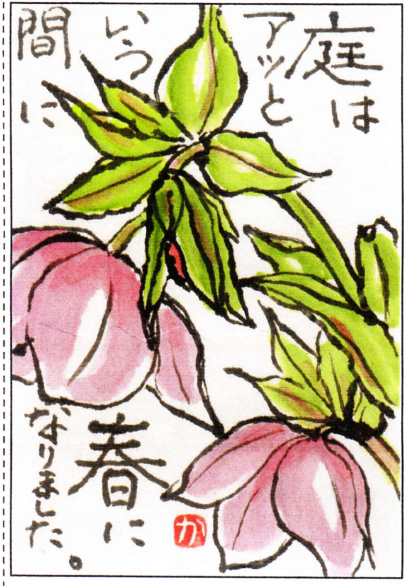
参加者は  
一万人をこえる

その会場を圧するかの  
ごとき小池晃参議院  
議員の挨拶や各団体の  
挨拶。

緑色に「いのち」の白  
文字を満場が掲げなが  
ら力強く集会アピール。  
満開の桜と道沿にあ  
ふれる人々の中を意気  
高くシユプレヒコール  
をあげながら、代々木公  
園までの1時間近いデ  
モ行進を頑張った。  
(健康友の会・増田)

# 沖縄県民と連帯!

日比谷野外音楽堂/Pm6:30~  
**4.14中央集会**  
普天間基地の  
即時・無条件撤去を!  
主催=4.14中央集会実行委員会



絵手紙/瀬川和子さん・牛沼在住

**柳**  
少子化で待機児童がでるふじぎ  
野放しのツケが時効で恥をかき  
もう駄目だ代押し十回自民党  
聴きかじり返せ書えなひアメリカに  
松籟坊 蕎麦湯  
松籟坊 蕎麦湯  
松籟坊

# 読者のひろば

## 「枕草子二四四段」に思う

さやま・みさお

枕草子の二四四段に  
次の話がある。昔、帝が  
若い人を好んで、四十  
になった人を放り出し  
せたので、都に年寄り  
がいなくな 日本を古  
唐土の皇帝  
が知恵比べ  
の難問を送  
ってきた。

中将である人が、屋敷  
に隠した老親に聞いて、  
正答を返す事が出来た。  
帝は中将の願いを聞き、  
年寄りが都に住むこと  
を許した。全ての人の  
親が喜んだ。これは伝  
説に拠っている。

現代日本に「後期高  
齢者医療制度」という  
希代の悪  
法がある。  
新政権は  
これを廃  
止せず、  
二十四都



# 歴史探訪

## 第110回 地名考・乙津③



軍道集落 (1953年頃)  
「五日市の100年より転載」

戦国時代の戦さに関連する地名と思うのですが、誤りだそう。山崩れや地滑りを山が行く」と云い、また「クエル」とも云います。崩壊した場所を「クエド」と云って、転訛したものが「クエドウ」です。更に転訛して「グンドウ」となりました。(続く)草花・木崎秀治

小字にも変った地名があります。檜原街道に沿い、「あきる野ふるさと工房」の手前に「荷田子」があります。「二夕」はどちらの泥湿地を意味しますが、現在ではこうした様相は見られませんが、全国的に似た地名として大仁田・沼田などがありますが、古代で泥湿地であったためこれらの地名が残る、その後開墾整地地変化していったと云う事でしょう。荷田子の「子」は特別な意味はないとされています。

「瀬音の湯」の近くに小字・追分があります。よく知られているこの小字名は分岐点を意味しますが、主要街道と脇街道が分岐する場所を云います。通常、交通の要所として集落が発達してゆきますが、乙津の追分は宿場町のような賑わいがあったと聞いていません。昔の甲州路と御獄・養沢道の分岐点が現在の小字・追分、今でも川べりを下る道跡が残ると云われますが、地図上では明らかではありません。追分の地名は全国各地にあつて、東京都では新宿に甲州街道と青梅街道の分岐点が追分の地名としてよく知られています。

小宮小北側一帯に小字・軍道があります。一目すると

# 俳句

(季語)「水温む」春の日の下にきらきらと流れている水或いは池の水は、冬の水と違い温まってきた感じがします。水を見ただけで春の情景となります。

「水ぬるむ主婦のよう」こび口に出て(波津女)

水温む朝のはじめの火を点す (かほる)

磯宮へまだ濡れ色の干潟道 (瀬子)

啓蟄や子の手の平にダンゴ虫 (勝代)

ふきまんぶく春をお食べと母の声 (照代)

福寿草見つけし夫に呼ばれけり (静子)

この果てのゴーギャンの海抜員 (富)

娘と共に飾る雛の頬赤し (るり子)